

マイクさんですか？
少子化対策未来庁（少対庁）
へようこそ

ハイ、初めまして
応募したマイクデス

おつきい……
身体も筋肉質で……

一目見て
強い雄って
分かったやう……

NG
DA

これから私が案内いたします。
ついてきてください

ココでの仕事は、
女性を妊娠させるコトだと聞いてイマス

ええ、その通りです。
この後施設で検査してからになります
がマイクさんなら……

得意だと思いますよ……

はっ
あ

今カラ試してミマッショウカ？

はっ
あ

……



『少子化対策未来庁 (少対庁) へようこそ！』



少子化対策未来庁は
少子化問題を解決するため
出生率の向上を目的とした政府機関です。

主な活動は
不妊に悩む夫婦から様々な相談を受け付けること
パートナーの見つからない
男女をマッチングさせることで
人々の子作りを支援しています。

また、教育科学庁と連携する事で若者への性教育
も行なっており、学生達に正しい性知識を普及し
自身も国の未来を担う一人であるとの当事者意識
を芽生えさせることにも注力しています。

一緒に働けるスタッフを募集しています♪
貴方も少子化対策未来庁で一緒に働きませんか？
人事部 採用窓口 Tel △△△-△△△△-△△△△

不妊の悩み、子育ての相談は少子化対策未来庁へ！
市民相談課 Tel 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇



『花房』について

『花房』とは、人々の子作りを支援する施設です。

『花房』という名前には新たな命を育む花の部屋という意味が込められています。

近年提唱された『受粉説』を根拠に国家プロジェクトが発足少子化対策未来庁(少対庁)によって運営されています。

『受粉説』とは

『受粉説』は、温室内では人間が人工的に受粉の手助けをしなければ植物は種子を残せない事に着目した仮説です。

自然界では風や昆虫によって自然に行われる受粉が植物の生育に適した環境を整えた温室内では上手く機能しません。

我々人類も外敵や天災から身を守る文明を持ち法や秩序

倫理によって個々人が生活しやすい環境即ち人間にとっての温室を手に入れました。

近年の少子化はそうした温室の文明を手にした事に起因する可能性があります。

生殖本能を忘れた人々に

我々少対庁は人工的に受粉の機会を提供します。



『花房』からのご案内

少対庁業務部によって妊娠適齢期の男女を無作為に選出し

選ばれた貴方にはそれぞれ『おしべ』、『めしべ』として次世代を産み出す重要な役割を与えられます。

『おしべ』として選ばれた男性へ

貴方は当施設が定めた基準を満たした

極めて優秀な選ばれた男性です。

『花房』にて幾つかの検査を受けた後

問題が無ければ臨時職員として雇用され

当施設が用意した女性『めしべ』との子作りに励んで頂きます。

また、『おしべ』としての働きが良好であれば正規職員として貴方の生活を保証し更なる子作りと、優秀な遺伝子のサンプル確保の為に協力していただきます。

精液のサンプル回収には少対庁の女性職員が奉仕し貴方の快適な射精の為に尽力いたします。

『めしべ』として選ばれた女性へ

貴方が独身であれば、「少子化対策特別法 第8条」

に基づき、7日以内の『花房』への出頭が義務付けられています。

『花房』への出頭後、当施設が選んだ男性

『おしべ』による受胎を行なっていただきます。

既婚者の場合は、受胎まで1ヶ月の猶予期間が与えられます。

その期間に現在の夫との間に妊娠が確認できなければ

少対庁より『おしべ』を派遣して受胎していただき

